

# 「2014年度わが国貿易収支、経常収支の見通し」のポイント

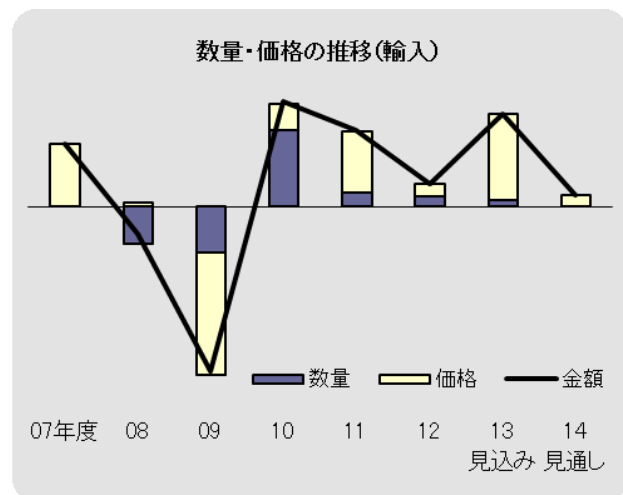
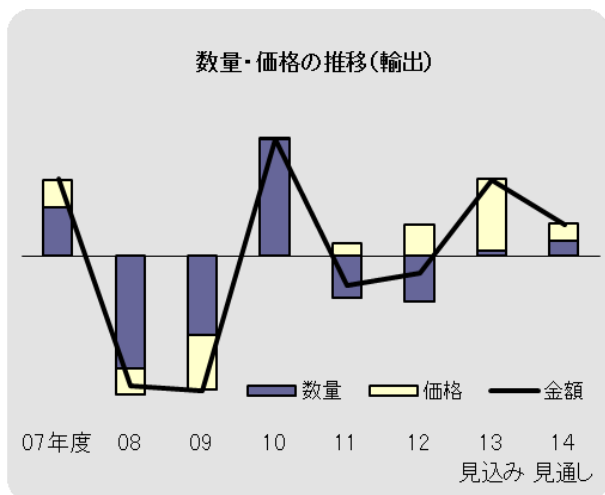
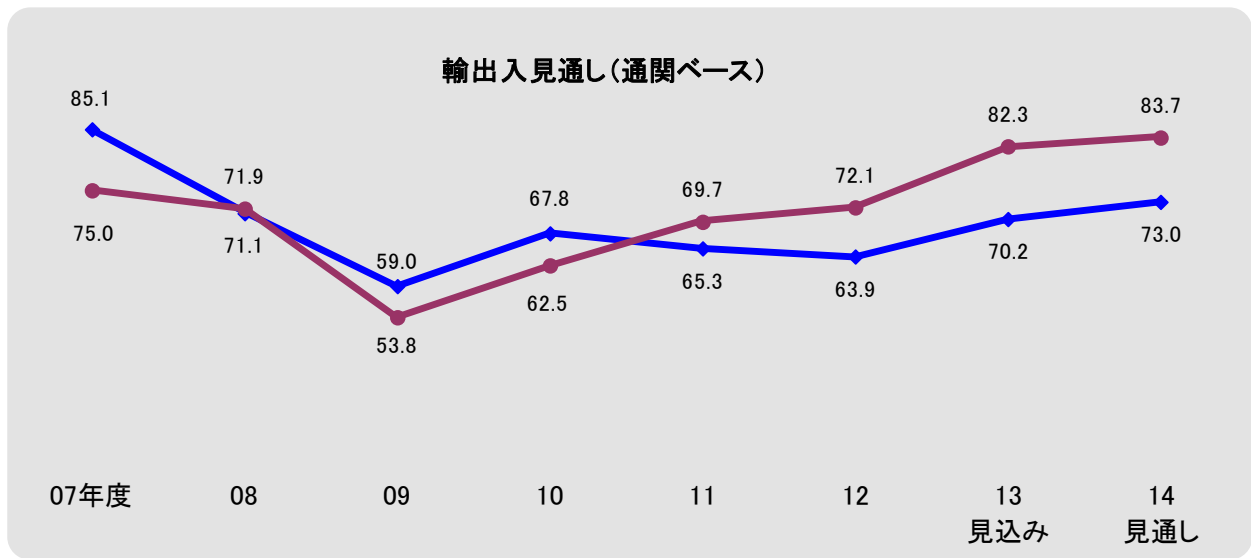
2013年11月28日(木)  
 一般社団法人日本貿易会  
 調査グループTEL 03(3435)5959

## 1. 通関貿易

2013年度:円安と世界経済底入れで輸出増、円安と駆け込み需要で輸入は大幅増

2014年度:世界経済回復で輸出増が続き、国内需要停滞で輸入は微増

	2012年度	2013年度			2014年度
	実績 (兆円)	上半期(実績) (兆円)	下半期 (兆円)	見込み (兆円)	見通し (兆円)
<b>通関貿易収支</b>	<b>▲ 8.2</b>	<b>▲ 5.0</b>	<b>▲ 7.1</b>	<b>▲ 12.1 (過去最大の赤字)</b>	<b>▲ 10.7</b>
輸 出	63.9	35.3	34.9	70.2 (3年ぶり増加)	73.0
輸 入	72.1	40.3	42.0	82.3 (過去最大)	83.7 (過去最大を更新)



**<商品別増減（寄与度順）>**

2013年度 上半期(実績)											
輸出 35.3 兆円 ( 9.8% )					輸入 40.3 兆円 ( +13.9% )						
増加			減少			増加			減少		
(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)
化学製品	3.8	19.0%	(船舶)	0.7	-27.1%	電気機器	5.1	23.7%	(LPG)	0.5	-6.3%
輸送用機器	8.1	7.9%				鉱物性燃料	13.0	8.0%	(石油製品)	1.2	-1.0%
その他	4.1	15.1%				その他	5.1	16.8%			
電気機器	6.2	6.6%				一般機械	3.0	20.5%			
原料別製品	4.7	8.1%				原料別製品	2.9	19.2%			
鉱物性燃料	0.9	52.8%				原料別製品	3.2	14.6%			
一般機械	6.7	3.9%				食料品	3.3	11.2%			
原料品	0.6	15.6%				化学製品	3.3	9.3%			
食料品	0.2	24.6%				輸送用機器	1.4	21.1%			

2013年度 下半期見込み											
輸出 34.9 兆円 ( 9.7% )					輸入 42.0 兆円 ( +14.3% )						
増加			減少			増加			減少		
(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)
輸送用機器	8.2	10.8%	(船舶)	0.6	-21.8%	鉱物性燃料	14.1	12.3%	(肉類)	0.5	-5.9%
一般機械	6.7	9.3%	(非金属鉱物製品)	0.4	-3.4%	電気機器	5.6	22.6%	(非鉄金属鉱)	0.7	-0.7%
化学製品	3.9	14.5%	原料品	0.6	-1.3%	その他	5.4	16.2%			
その他	4.2	11.2%				原料品	2.9	21.9%			
電気機器	5.9	6.9%				一般機械	3.0	16.5%			
原料別製品	4.6	8.9%				原料別製品	3.1	13.5%			
食料品	0.2	18.2%				化学製品	3.4	11.7%			
鉱物性燃料	0.5	1.0%				輸送用機器	1.4	18.6%			
						食料品	3.0	0.6%			

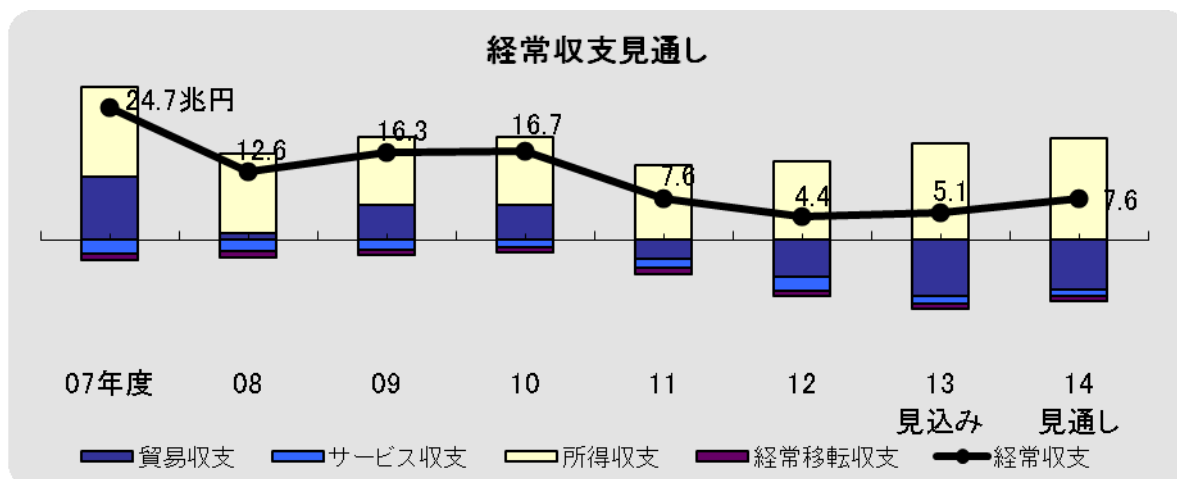
2013年度 見込み											
輸出 70.2 兆円 ( 9.8% )					輸入 82.3 兆円 ( +14.1% )						
増加			減少			増加			減少		
(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)
輸送用機器	16.4	9.3%	(船舶)	1.3	-24.6%	鉱物性燃料	27.2	10.2%			
化学製品	7.7	16.7%	(非金属鉱物製品)	0.9	-1.1%	電気機器	10.7	23.2%			
その他	8.3	13.1%				その他	10.5	16.5%			
一般機械	13.4	6.6%				原料品	5.8	20.5%			
電気機器	12.1	6.8%				一般機械	6.0	18.5%			
原料別製品	9.3	8.5%				原料別製品	6.3	14.1%			
鉱物性燃料	1.4	29.1%				化学製品	6.7	10.5%			
食料品	0.4	21.2%				輸送用機器	2.8	19.9%			
原料品	1.2	6.7%				食料品	6.3	5.9%			

2014年度 見通し											
輸出 73.0 兆円 ( +4.1% )					輸入 83.8 兆円 ( +1.8% )						
増加			減少			増加			減少		
(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)
輸送用機器	17.0	3.8%	鉱物性燃料	1.2	-16.8%	その他	10.1	-3.5%			
一般機械	14.0	4.3%	(原動機)	2.5	-0.8%	(衣類・同付属品)	3.1	-8.4%			
その他	8.9	6.6%	原料品	1.2	-0.2%	(電算機類)	1.7	-13.4%			
電気機器	12.6	4.5%				原料別製品	6.1	-3.2%			
原料別製品	9.7	4.5%				原料品	5.6	-3.1%			
化学製品	8.0	4.4%				(鉄鉱石)	1.7	-8.1%			
食料品	0.5	7.2%				(織物用糸・繊維製品)	0.8	-7.0%			
						一般機械	6.0	-0.8%			
						(鉄鋼)	0.8	-5.0%			
						(非金属鉱物製品)	0.7	-5.4%			
						(LPG)	1.2	-0.9%			

## 2. 経常収支

2013年度:貿易赤字拡大も所得収支の黒字拡大により3年ぶりの黒字拡大  
 2014年度:貿易赤字の縮小が加わり黒字幅が一段と拡大

	2012年度 実績 (兆円)	2013年度 見込み		2014年度 見通し (兆円)
		上半期(実績) (兆円)	下半期 (兆円)	
貿易・サービス収支	▲ 9.4	▲ 5.5	▲ 6.5	▲ 11.9
貿易収支	▲ 6.9	▲ 4.7	▲ 5.9	▲ 10.5 (過去最大の赤字)
輸 出	61.6	33.8	33.7	67.6 (3年ぶり増加)
輸 入	68.5	38.5	39.6	78.1 (過去最大)
サービス収支	▲ 2.5	▲ 0.8	▲ 0.6	▲ 1.4
所得収支	14.7	9.0	9.0	17.9 (過去最大)
経常移転収支	▲ 1.0	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 1.0
<b>経 常 収 支</b>	<b>4.4</b>	<b>3.1</b>	<b>2.0</b>	<b>5.1 (3年ぶり拡大)</b>
				<b>7.6 (2011年度並)</b>



### 【わが国貿易収支、経常収支の見通し】

日本貿易会(会長 檜田松瑩/三井物産株式会社社長)『貿易動向調査委員会』(14社)が作成。  
 2013年度の委員長は 伊藤忠商事(株)伊藤忠経済研究所 武田 淳 主任研究員。  
 専門委員会に参加する8商社が商品別に見通しを作成し、それらを積み上げて輸出入の総額を算出。  
 商品積み上げ方式により作成した通関ベースの輸出入見通しをもとに、国際収支の見通しを作成。  
 1974年に開始以来、本年で40年目。

#### 日本貿易会 貿易動向調査委員会メンバー会社(社名五十音順・○は専門委員会)

- |            |           |                  |           |
|------------|-----------|------------------|-----------|
| ○ 伊藤忠商事(株) | ○ 双日(株)   | 日鉄住金物産(株)        | ○ 三菱商事(株) |
| 岩谷産業(株)    | 蝶理(株)     | 阪和興業(株)          | ○ 三井物産(株) |
| JFE商事(株)   | ○ 豊田通商(株) | ○ (株)日立ハイテクノロジーズ |           |
| ○ 住友商事(株)  | 長瀬産業(株)   | ○ 丸紅(株)          |           |

【本件照会先 : 日本貿易会 調査グループ 03(3435)5959】